

# 土砂災害に備えて

## 津南町土砂災害ハザードマップ1

一瞬にして人命や大切な財産を奪う土砂災害。土石流、地すべり、がけ崩れ・山崩れなど、土砂災害のほとんどは、長雨、大雨、地震が引き金となって発生します。まさかにも備え、私たちの家のまわりの危険箇所を確認し、土砂災害に備えて、避難場所、避難経路について、ふだんから家族で話し合っておくことが重要です。



お問い合わせ電話番号  
 津南町役場（代表） 765-3111  
 新潟県十日町地域振興局 地域整備部 757-5399  
 (治水課：土砂災害担当)  
 平成 21 年 3 月作成

# 身を守るには「早めの避難」です。



「土砂災害警戒情報システム」はどこで見ることができる？  
 土砂災害に関する情報(土砂災害危険度判定図、県内各地の雨量情報、土砂災害危険箇所情報、土砂災害警戒情報等)は以下のURLで見ることができます。  
 (インターネットアドレス) <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/>  
 (携帯電話アドレス) <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/m/>

# 土砂災害から身を守るために「土砂災害危険度情報」を提供します。

新潟県土木部砂防課では新潟地方気象台と新潟県が共同で発表する土砂災害警戒情報を補強する情報として危険度情報などを「土砂災害警戒情報システム」により提供しています。

でもいつ避難すればいいの？

今までは、避難すべきかどうかを判断するとしていた「土砂災害危険度判定図」は、土砂災害警戒情報システムでは、土砂災害危険度情報として

- 危険度判定レベル (目安: 危険度判定も考慮した上で、対象地域内の災害被害軽減の判断を助けるべき時期)
- 警戒レベル (目安: 今後2時間以内に危険レベルとなる可能性のあるレベル (目安: 土砂災害の発生危険度も考慮した上で、対象地域内の住民が避難を要すべき時期))
- 危険レベル (目安: 対象地域内の住民が避難を要すべき時期) を地図上に表示します。また、土砂災害発生危険度を時系列で示した土砂災害危険度判定図もみることができますので、避難準備、避難開始の目安としてご利用ください。

# いざという時の心構え

**雨に注意しましょう**

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。左記の土砂災害警戒情報システムで町内の観測地の雨量などがリアルタイムでご覧いただけます。

**逃げ方を覚えましょう**

土石流は速度が速いため、流れを背にしたのでは追い付かれています。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

**避難場所を決めましょう**

日頃から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。そうすれば、家族が一緒にいない時でも、避難場所でも落ち合うことができます。

**非常用品を備えましょう**

避難後の生活必需品として、食料品や飲料水、衣服、救急医薬品、携帯電話、ラジオ、手もみカイロ、ライター等を最低3日分用意しておきましょう。

# 緊急連絡先

火事・救急	119
警察	110
災害伝言ダイヤル	171
消防	十日町地域消防本部 757-0119 南分署 765-2480
警察	十日町警察署 752-0110 津南交番 765-2042
津南町役場	津南町役場(代表) 765-3111 水道(建設課 上下水道班) 765-3116
新潟県十日町地域振興局 地域整備部	治水課(土砂災害担当) 757-5399 維持管理課(道路維持担当) 757-5203
国土交通省長岡国道事務所	国道17号線の維持管理 0258-36-4551

災害時の声の伝言板 NTT災害用伝言ダイヤル171

伝言の録音方法 171...ガイダンスが流れます

録音(30秒以内でお話ください)

伝言の再生方法 171...ガイダンスが流れます

再生

# 土砂災害とは

**土石流**

- 大雨などによって、山の岩や土砂が自動車並みの速度で谷を流れる現象です。
- 流水が混ざるとさらに破壊力を増し、人家や橋などを破壊します。

**がけ崩れ**

- 大雨や地震などによって、斜面がゆるんで一気に崩れ落ちる現象です。
- 突然起こるため、被害が人命に及びやすいのが特徴です。

**地すべり**

- 地下水などの影響によって斜面がゆっくりと下方に移動する現象です。
- 広い範囲にわたって大量の土砂が移動するため、被害が大きくなります。

# こんな前ぶれに注意!!

